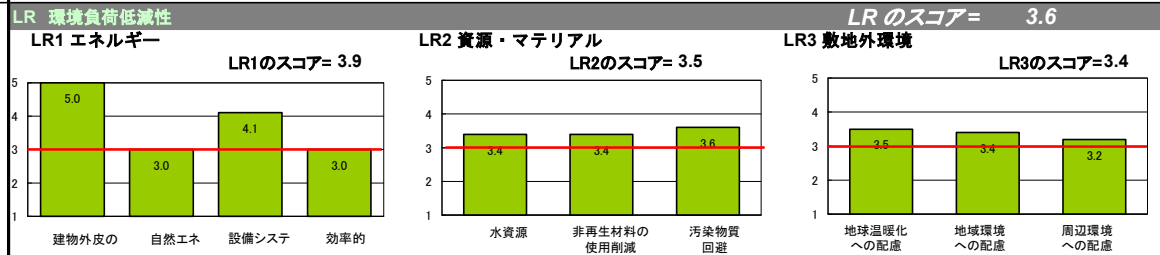
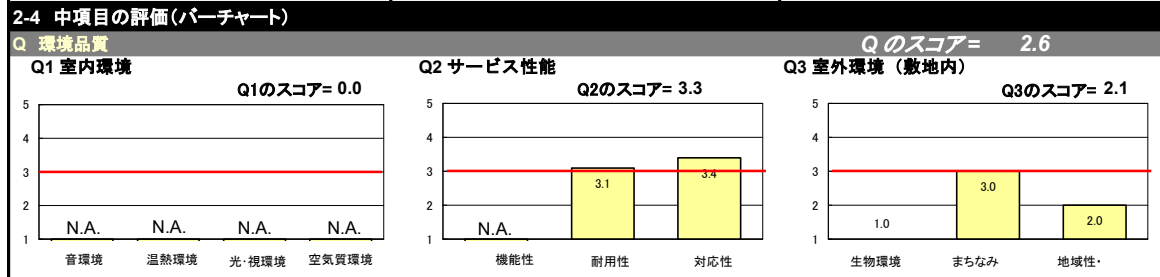
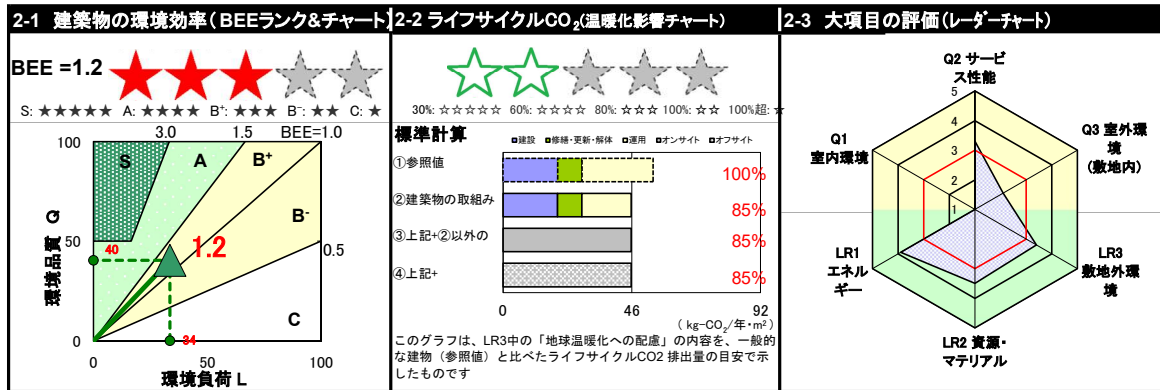


# CASBEE あいち

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版+あいち版手引き 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)\_AICHI

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)株式会社杉浦様 西尾工場	階数	地下0階地上2階
建設地	愛知県西尾市高落町郷前102番、103番	構造	木造
用途地域	市街化調整区域	平均居住人員	20人
気候区分	6地域	年間使用時間	2,300時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工時期	2027年1月 予定	評価の実施日	2026年2月19日
敷地面積	4,684 m <sup>2</sup>	作成者	黒田 勝
建築面積	2,655 m <sup>2</sup>	確認日	2026年2月21日
延床面積	2,858 m <sup>2</sup>	確認者	黒田 勝



### 3 重点項目

<h4>①地球温暖化への配慮</h4> <p>3.5</p>	<h4>③敷地内の緑化</h4> <p>1.0</p> <p>外構緑化指数(外構緑化面積/外構面積)</p> <p>6.2 %</p> <p>建物緑化指数(建物緑化面積/建築面積)</p> <p>0.0 %</p>
<h4>②資源の有効活用</h4> <p>3.2</p>	<h4>④地域材の活用</h4> <p>1.0</p> <p>&lt;外装材に使用した地域性のある材料&gt;</p> <p>なし</p> <p>&lt;建物の構造材・内装材・外構に使用した地域性のある素材&gt;</p> <p>なし</p>

各重点項目は、以下の評価項目の得点により算出されています。

①地球温暖化への配慮  
LR-3 1 地球温暖化への配慮  
②資源の有効活用  
Q-2 2 耐用性・信頼性、Q-2 3 対応性・更新性  
LR-2 2 非再生性資源の使用量削減  
③敷地内の緑化  
Q-3 1 生物環境の保全と創出

外構緑化指数 =  $\frac{\text{中高木の樹冠の水平投影面積} + \text{低木・地被等の植栽面積}}{\text{敷地面積から建物面積(建築面積及び附属物面積)を除いた}} \times 100$

建物緑化指数 =  $\frac{\text{屋上緑化面積} + \text{壁面緑化面積}}{\text{建物によって占有された部分の水平投影面積(法定面積)}} \times 100$

みんなの環境活動を応援しています

CASBEE-建築(新築)2016年版+あいち版手引き  
 (仮称)株式会社杉浦様 西尾工場

■使用評価マニュアル:

CASBEE-建築(新築)2016年版+あいち版手引き

欄に数値またはコメントを記入

■評価ソフト:

CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)\_AICHI

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体			
配慮項目	独自基準	環境配慮設計の概要記入欄			評価点	評価点	重み係数	評価点	評価点	重み係数	全体
<b>Q 建築物の環境品質</b>											
<b>Q1 室内環境</b>											
<b>1 音環境</b>											
1.1 室内騒音レベル					3.0	-	-	-	-	-	-
1.2 遮音					-	-	-	-	-	-	-
1 開口部遮音性能					-	-	-	-	-	-	-
2 界壁遮音性能					-	-	-	-	3.0	-	-
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)					-	-	-	-	3.0	-	-
4 界床遮音性能(重量衝撃源)					-	-	-	-	3.0	-	-
1.3 吸音					-	-	-	-	3.0	-	-
<b>2 温熱環境</b>											
2.1 室温制御					-	-	-	-	-	-	-
1 室温					3.0	-	-	-	3.0	-	-
2 外皮性能					3.0	-	-	-	3.0	-	-
3 ゾーン別制御性					3.0	-	-	-	-	-	-
2.2 湿度制御					3.0	-	-	-	3.0	-	-
2.3 空調方式					3.0	-	-	-	3.0	-	-
<b>3 光・視環境</b>											
3.1 昼光利用					-	-	-	-	-	-	-
1 昼光率					3.0	-	-	-	3.0	-	-
2 方位別開口					-	-	-	-	-	-	-
3 昼光利用設備					3.0	-	-	-	3.0	-	-
3.2 グレア対策					-	-	-	-	-	-	-
1 昼光制御					5.0	-	-	-	3.0	-	-
3.3 照度					3.0	-	-	-	3.0	-	-
3.4 照明制御					3.0	-	-	-	3.0	-	-
<b>4 空気質環境</b>											
4.1 発生源対策					-	-	-	-	-	-	-
1 化学汚染物質					3.0	-	-	-	3.0	-	-
4.2 換気					-	-	-	-	-	-	-
1 換気量					3.0	-	-	-	3.0	-	-
2 自然換気性能					3.0	-	-	-	3.0	-	-
3 取り入れ外気への配慮					3.0	-	-	-	3.0	-	-
4.3 運用管理					-	-	-	-	-	-	-
1 CO <sub>2</sub> の監視					3.0	-	-	-	-	-	-
2 喫煙の制御					3.0	-	-	-	-	-	-
<b>Q2 サービス性能</b>											
<b>1 機能性</b>											
1.1 機能性・使いやすさ					-	-	-	-	-	-	-
1 広さ・収納性					3.0	-	-	-	3.0	-	-
2 高度情報通信設備対応					3.0	-	-	-	3.0	-	-
3 バリアフリー計画	独自				3.0	-	-	-	-	-	-
1.2 心理性・快適性					-	-	-	-	-	-	-
1 広さ感・景観 (天井高)					3.0	-	-	-	3.0	-	-
2 リフレッシュスペース					3.0	-	-	-	-	-	-
3 内装計画					3.0	-	-	-	-	-	-
1.3 維持管理					-	-	-	-	-	-	-
1 維持管理に配慮した設計					3.0	-	-	-	-	-	-
2 維持管理用機能の確保					-	-	-	-	-	-	-
<b>2 耐用性・信頼性</b>											
2.1 耐震・免震・制震・制振					0.6	3.1	0.52	-	-	-	3.1
1 耐震性(建物のこわれにくさ)					0.4	3.0	0.48	-	-	-	-
2 免震・制震・制振性能					3.0	3.0	0.80	-	-	-	-
2.2 部品・部材の耐用年数					0.3	3.4	0.33	-	-	-	-
1 躯体材料の耐用年数					-	3.0	0.23	-	-	-	-
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔	②				-	3.0	0.23	-	-	-	-
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔					-	5.0	0.09	-	-	-	-
4 空調換気ダクトの更新必要間隔					-	3.0	0.08	-	-	-	-
5 空調・給排水配管の更新必要間隔					-	5.0	0.15	-	-	-	-
6 主要設備機器の更新必要間隔					-	3.0	0.23	-	-	-	-
2.4 信頼性					0.1	2.8	0.19	-	-	-	-
1 空調・換気設備					3.0	3.0	0.20	-	-	-	-
2 給排水・衛生設備					3.0	3.0	0.20	-	-	-	-
3 電気設備	②				3.0	3.0	0.20	-	-	-	-
4 機械・配管支持方法					3.0	3.0	0.20	-	-	-	-
5 通信・情報設備					3.0	2.0	0.20	-	-	-	-



**重点項目スコアシート**

実施設計段階

■使用評価マニュアル

CASBEE-建築(新築)2016年版+あいも版手引き

(仮称)株式会社杉浦様 西尾工場

■評価ソフト:

CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)\_AICHI

重点項目(配慮項目)		評価点	全体に対する 重み係数	重点項目スコア
<b>① 地球温暖化対策</b>				<b>3.5</b>
LR3-1	地球温暖化への配慮	3.5	0.10	
<b>② 資源の有効活用</b>				<b>3.2</b>
Q2-2	耐震性・信頼性	3.1	0.22	
Q2-3	対応性・更新性	3.4	0.21	
LR2-2	非再生性資源の使用量削減	3.4	0.19	
<b>③ 敷地内の緑化</b>				<b>1.0</b>
Q3-1	生物環境の保全と創出	1.0	0.17	外構緑化:6.2%/建物緑化:0%
<b>④ 地域材の活用</b>			(評価ポイント)	<b>1.0</b>
Q3-2 4)	地域性のある素材による良好な景観形成	0.0	-	なし
Q3-3.1 I 2)	地域性のある材料の使用	0.0	-	なし

■重点項目スコア算出式

各重点項目スコアは、以下の方法により算出されています。

①地球温暖化への配慮、③敷地内緑化

重点項目スコア=各配慮項目の評価点

②資源の有効活用  $\frac{(\text{評価点} \times \text{全体に対する重み}) \text{の総和}}{\text{重みの総和}}$

重点項目スコア=

④地域材の活用

重点項目スコア=評価ポイントの合計+1

## ■ 環境設計の配慮事項

■ 建物名称 (仮称)株式会社杉浦様 西尾工場

計画上の配慮事項	
総合	法規制と建築主が求める諸条件をクリアして計画をすすめた。 環境負荷低減に配慮し、LR1の省エネルギー性能向上を重視した。 また、Q分野についても可能な限り配慮を図った。
Q1 室内環境	対象外。
Q2 サービス性能	・天井高にゆとりをもたせ、休憩室や展示スペース等のリフレッシュスペースを計画することにより従業員や利用者への快適性に配慮。かつ、事務所エリアの衛生的環境の確保に努めた。設備系部品部材に対する耐用性にも配慮した。
Q3 室外環境(敷地内)	・敷地の南側に外構緑化を計画し、将来的に太陽光パネルを南側の屋根に設置できるよう、荷重を見込んだ設計を行った。
LR1 エネルギー	・適切な断熱仕様やLow-Eガラスの採用等の外皮性能確保により、建物の外部熱負荷の最小限化を図る。 ・LED照明を採用し、設備システムの高効率化に配慮。
LR2 資源・マテリアル	・汚染物質を含まない材料を採用。 ・主要構造を木造とすることで、再生可能資源である木材を積極的に活用し、躯体の軽量化および製造時のCO <sub>2</sub> 排出量削減を図っている。
LR3 敷地外環境	・建物は木造2階建てとし、高さを抑えることで周辺景観との調和に配慮している。外装色彩についても周辺環境と調和する落ち着いた色調を採用し、圧迫感の低減に努めている。 ・給湯器は電気温水器とし、外部空間に対して大気汚染物質を排出しない。
その他	